

令和5年度 先輩職員からのメッセージ

関東管区行政評価局

先輩職員からのメッセージ

千葉行政監視行政相談センター
所長

甲賀 智子 KOUGA Satoko

**よりよい行政を
目指していける仕事です**



私は、現在、千葉で所長として市町村長や地域の有識者の方々とお会いし、行政相談の広報をしながら、地域の行政上の課題に係る意見交換をしています。

千葉センターでは、若い人たちが更に仕事がうまくいくように考え、先輩職員からの的確な助言を受けつつ、積極的に行っています。

関東管区行政評価局には、行政相談、行政運営改善調査及び総務の仕事がありますが、総務省本省に異動になれば違う仕事もあります。

私が経験した仕事では、公文書等の管理に関する法律の制定が必要か否かという国会等での審議、情報通信業などの大分類を新設した統計の基準となる日本標準産業分類の改定、主にアジア太平洋地域の公務員を対象にした国連の統計研修所の支援などに関係するものがあり、行政評価局の仕事とは異なる経験もできます。

関東管区行政評価局に入れば、行政相談や行政運営改善調査により一都九県の行政運営の改善を促すこともできますし、本省に異動し、全く違う経験をすることもできます。

行政運営の改善に熱意のある皆さん、関東管区行政評価局と一緒に働きませんか。

【主な経歴】

昭和62年4月 採用（関東管区行政監察局）

平成26年4月 神奈川行政評価事務所第1評価監視官室
上席評価監視調査官

平成27年4月 茨城行政評価事務所 行政相談課長

平成29年4月 関東管区行政評価局総務部 行政相談課長

令和2年4月 本省政策統括官付国際統計管理官付
国際研修協力官

令和4年7月 本省統計局総務課 企画官
（併任 行政評価局行政相談企画課）

令和5年4月 現職

茨城行政監視行政相談センター
主任行政相談官

菅野 達也 KANNO Tatuya



行政の改善に興味はありますか？

関東管区行政評価局の仕事は、大きく分けて、行政相談と行政運営改善調査があります。私が現在担当している行政相談は、相談者から相談内容をお聴きし、関係行政機関に相談内容をお伝えして改善の働きかけを行っています。相談内容は多岐に渡りますので、日々、自身の知見を広げることができ、何より相談が解決された際には充実感を得ることができます。

また、機会があれば本省で勤務することもできます。私が経験した中では、令和3年3月、政策評価審議会から政策評価制度導入20年の節目に提言が示されました。その際、事務局として、各府省へのアンケートやヒアリングの実施など政策評価の改善方策等の検討に携わりました。政策評価制度の制度官庁として、行政の改善を目的として行われるべき「行政の評価」のあるべき姿の検討など、行政相談や行政運営改善調査とは違った立場での業務も経験することができます。

いずれにしても行政の改善に興味のある皆さん、関東管区行政評価局と一緒に働きませんか？

【主な経歴】

平成17年4月 採用（関東管区行政評価局）

平成27年4月 千葉行政評価事務所 行政相談課

平成29年4月 関東管区行政評価局第二部 第2評価監視官室

平成30年4月 // 総務行政相談部 首席行政相談官室

令和2年4月 本省行政評価局政策評価課 総括係長

(併任 政策評価課客観性担保評価推進室)

令和4年4月 茨城行政監視行政相談センター 委員係長

令和5年4月 現職

関東管区行政評価局評価監視部
上席評価監視調査官

今井 美恵子 IMAI Mieko



仕事と育児の両立ってどんな感じ？

保育園に通う2歳の双子の育児をしながら、育児時間制度（1日の勤務時間を1.5時間短縮）等を活用して勤務している私の、仕事と主な育児の1日の流れをご紹介します。

「仕事と育児の両立ってどんな感じ？」と思われる方のイメージづくりのご参考の一例として、少しでもお役に立てれば幸いです。

なお、夫も私と同じように、育児時間制度等を活用し、家事育児を分担しています。

ある日の仕事と主な育児の流れ

| | 筆者 | 夫 |
|--------|------------------|------------|
| 5:40 | 起床 | |
| 6:00～ | 子の着替え | 起床、朝食準備 |
| 6:30～ | 子と朝食 | |
| 7:10～ | 朝食の片づけ、子の身支度 | 子の身支度 |
| 7:40～ | 子と家を出発、保育園到着、子登園 | |
| 8:25～ | 登庁、勤務開始 | 登庁、勤務開始 |
| 15:20 | | 退庁 |
| 15:50 | 退庁 | |
| 16:00～ | | 帰宅、夕食準備 |
| 16:20～ | 保育園到着、子降園 | |
| 16:30～ | 帰宅、子の着替え、翌日の登園準備 | |
| 17:15～ | 子と夕食 | |
| 18:10～ | 夕食の片づけ、入浴 | 子と遊ぶ |
| 18:40～ | 子一人ずつと入浴 | 風呂上がり子の身支度 |
| 19:30～ | 子の寝かしつけ | |

「子の着替え」と一言で言いましても、ふざけて逃げたり、おもちゃ等を巡ってけんかが始まったりするため、これだけで10分以上かかることも…。万事がこの調子である上、これら以外の家事育児等もあり、朝から晩まで大変です。

しかし、親が復職しても、ありがたいことに子は生活リズムをほぼ変えずに過ごせており、仕事と育児を両立できていると感じます。これもひとえに仕事と育児の両立に職場の理解があるからこそです。

このように仕事と育児が両立できる当局に、ご興味を持っていただければ幸いです。



【主な経歴】

- | | |
|----------|------------------------------------|
| 平成18年4月 | 採用（関東管区行政評価局） |
| 平成22年4月 | 本省政策統括官（統計基準担当）室 統計審査官（経済統計担当）付 |
| 平成23年4月 | // 統計審査官（人口・社会・農林水産統計担当）付 |
| 平成28年4月 | 関東管区行政評価局第一部 第1評価監視官室 |
| 平成29年10月 | // 評価監視部 第1評価監視官室 |
| 平成30年6月 | // 総務行政相談部 行政相談課 |
| 令和2年4月 | // // 管理官室 |
| 令和3年4月 | 育児休業（～令和4年4月） |
| 令和4年5月 | 現職（育児時間制度利用） |

神奈川行政評価事務所行政相談課
行政相談官

北沢 優弥 KITAZAWA Yuya



行政の使い勝手を良くする仕事です

私は、現在、関東管区行政評価局の出先機関である神奈川行政評価事務所行政相談に関する業務を行っています。業務は大きく2つあり、1つは、地域住民の方から相談を受けること、もう1つは、行政相談委員の活動支援（会議・研修の実施など）をすることです。

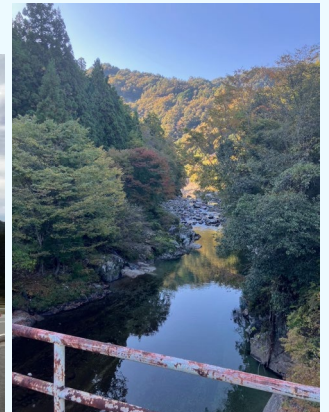
前者では、国の行政全般に関する相談を受けているため、不動産登記の相談があった直後に選挙制度に関する相談があるなど、日々多種多様な相談が寄せられます。そのため、各種法令・制度について勉強するとともに、現場の運用も含めどういった形であれば利便性や実効性が向上するか想像する必要があります。

後者では、行政相談委員の方々の協力なくして各地からの相談を受け付けることは難しいため、委員の方々を対象に、研修を実施したり、相談所で一緒になって相談対応を行ったりしています。

もちろん、行政上の問題を全て解決できるわけではありませんが、現場の実情や声をもとに小さくとも既存のルールを改善させることができるのは、業務の中で最も刺激的なところですよ。

みなさんも、改善に挑んでみませんか？

前任地の長野センター時代に、行政相談委員の定例相談所へ行った際の写真
(長野県下伊那郡売木村)



【主な経歴】

令和2年4月 採用（関東管区行政評価局）

令和3年4月 長野行政監視行政相談センター 行政監視行政相談課

令和5年4月 現職

2年目職員に聞きました

群馬行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課

小田 翔吾 ODA Shogo



まだ見ぬ課題を発掘する仕事です

■ 関東管区行政評価局を志望した理由は何ですか？

私は、実地調査を行い現場の状況を把握したり、実際に困っている方から直接話を聞いたり、より現場に近い位置で生の声を聞きながら行政課題の解決に取り組めることに魅力を感じ志望しました。

また、調査や相談を通じて、まだ行政の目が届いていない課題を発見し解決につなげることができるという点も大きな魅力だと思います。

■ 実際に関東管区行政評価局で働いてみた印象は？

入局前は役所ということで堅いイメージがあったのですが、職場の先輩方はフランクで話しやすい人が多く、とてものにぎやかな職場だと感じています。また、上司・部下の垣根があまりなく、自由に意見を言い合うこともできますし、むしろ自らの意見を積極的に求められることもあります。

■ 関東管区行政評価局の魅力は？

行政相談への対応や実地調査でのヒアリングなど、採用1年目から責任のある仕事を任せただけなのが魅力だと思います。研修を終えたばかりの2年目でも、一年間で最も大きな会議（行政相談委員全体会議）の主担当になるなど、やりがいのある仕事を多く経験できます。

もちろん不安なこともたくさんありますが、気軽に相談できる先輩職員がたくさんいらっしゃるのととても心強いです。

【最近の一日のスケジュール】

8：30 登庁
(午 前) メール確認・新聞記事の確認
↓ 行政相談委員全体会議の資料作成
12：00 庁舎近くで弁当を買い昼食
(午 後) センター職員と会議の打合せ
↓ 打合せを踏まえた修正・最終確認
17：15 退庁

長野行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課

仕明 幸恵 SHIMEI Yukie



学びが多い職場です

■ 関東管区行政評価局を志望した理由は何ですか？

行政相談業務や調査業務では、幅広い行政分野に関連した仕事に携わることができるので、新鮮な気持ちで働き続けることができると思ったからです。

■ 採用1年目で印象に残っている仕事は？

「浄化槽行政に関する行政評価・監視」で、自治体や事業者へのヒアリングや報告書の作成などを行ったことです。法律や制度について勉強し、調査の目的を理解して進めていくことは難しいと感じることが多くありましたが、上司や先輩職員の方にアドバイスをいただきながら取り組むことができ、とてもいい経験になりました。

■ 関東管区行政評価局の魅力は？

業務を通じて、様々な知識や考え方が身につくことだと思います。
また、デスクワークだけでなく、現地確認やヒアリングで、外に出たり、自治体の担当者の方と直接話す機会もあるので、実際の現場の様子を知って、問題点について考えることができることも魅力だと思います。

【最近の一日のスケジュール】

8：30 登庁
(午 前) 電話で行政相談を受付（行政苦情110番）
↓ 相談事案について上司に相談の上、関係行政機関に
↓ 電話で照会
12：00 昼食
(午 後) 会計書類の作成等
↓ 来所の相談者の対応
17：15 退庁

栃木行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課

白子 航 SHIRAKO Wataru

現場の声を大事にします



■ **関東管区行政評価局を志望した理由は何ですか？**

私は、国の行政機関でありながら、様々な行政分野に関わることができ、幅広い視点から国家行政を改善することができる点に魅力を感じ、関東管区行政評価局を志望しました。

■ **採用1年目で印象に残っている仕事は？**

行政相談業務の一つである、「行政相談出前教室」が印象に残っています。これは、行政相談を身近に知ってもらうために行政相談委員とともに小学校などに出向き、「行政」や「行政相談」について説明をするというものです。説明をした後のアンケートで、「楽しく行政相談について学ぶことができました!」、「帰ったら親に説明します!」などの言葉をもらいやりがいを感じられたとともに、若い世代に広報活動を行うことの大切さを感じました。

■ **関東管区行政評価局の魅力は？**

当局の魅力は、調査業務と行政相談業務の両方で、幅広い分野の知識を得ることができる点だと思います。また、自分の足で現場に赴き、現地の人のお話を聞き自分の目で問題点を見ることができる点も魅力的だと思います。

【最近の一日のスケジュール】

8：30 登庁
(午 前) 昨日の相談事案について、上司と相談
↓ 相談事案について、関係行政機関に電話で照会
12：00 昼食。近所の宇都宮餃子の店に行く
(午 後) 行政相談委員の定例相談所支援を行うため、
↓ センターを出発(出張)
↓ 帰庁し課内打ち合わせ
17：15 退庁

山梨行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課

前田 那偉斗 MAEDA Naito



国民の声をお聴きする仕事です

■ 関東管区行政評価局を志望した理由は何ですか？

私は、調査業務や行政相談業務を通じて、国民や現場の声を聴き、それを国に伝えることで、行政の改善を促すという仕事内容や、様々な分野の知識を得られるところに魅力を感じ、志望しました。

■ 採用1年目で印象に残っている仕事は？

年間を通じて行う常時監視活動が印象に残っています。この活動は、新聞等で行政上の課題等を収集し、調査に繋げることを主な目的としています。私は、常時監視活動で、自身が関心を持ったテーマについて、関係機関に対して、電話でのヒアリングを行いました。ヒアリングを実施するに当たって、どこが問題か、相手にどのようなことを聞けば良いかなどを考えることは、非常におもしろく、印象に残っています。

■ 関東管区行政評価局の魅力は？

採用1年目に、調査業務と行政相談業務の両方を経験しましたが、調査業務では、担当を持ち、相手機関に出向きヒアリングを行い、行政相談業務では、電話やメールで実際に国民の方から相談を受け付けました。このように、採用1年目から、実践的でやりがいを感じる業務に携われることが当局の魅力だと思います。

【最近の一日のスケジュール】

8：30 登庁
(午 前) メールチェック
↓ 行政相談委員の交通費等請求事務
12：00 昼食
(午 後) 常時監視活動
↓ 契約業務（見積り合わせ等）
17：15 退庁

千葉行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課

森 一隼

MORI Kazutoshi



常に学びの仕事です

■ 関東管区行政評価局を志望した理由は何ですか？

私は、行政の様々な分野を学び、行政上の課題を調査し改善を促すことができる点と、国民の声を直接聞くことができ、生活の困りごとを改善できる点に魅力を感じ、志望しました。

■ 採用1年目で印象に残っている仕事は？

業務を通じて「知識」を身につけることができる仕事だと感じました。調査業務では、ヒアリング前の事前勉強や、関係機関へのヒアリングを通して多くのことを知ることができました。行政相談業務では、相談者からの相談を通じて法律や制度を調べることで、幅広い行政分野を学ぶことができました。また、職場内で分からないことに関しては、先輩職員に相談したり、業務上の疑問点には意見交換をすることができる環境であると感じました。

■ 関東管区行政評価局の魅力は？

国の機関でありながら、国民の方と接する機会が多く、多くの方と関わりながら仕事できることが魅力であると思います。また、関係機関や行政相談委員の方との会話でも知識を習得することができ、常に学びの場であることも魅力であると思います。

【最近の一日のスケジュール】

8：30 登庁
(午 前) 会議資料の最終チェック
↓ 新聞等で情報収集活動
12：00 昼食
(午 後) 行政相談委員へ会議資料などを送付
↓ 相談回答案作成について上司へ相談
17：15 退庁

○ ご当地キクーン



きくみみ群馬



きくみみ千葉



きくみみ東京

採用に関するお問い合わせ先

総務省 関東管区行政評価局
総務行政相談部 総務課
人事係

〒330-9717
埼玉県さいたま市中央区新都心
1-1 さいたま新都心合同庁舎
1号館19階

電話番号：048-600-2300（代表）

メールアドレス：
kanto.saiyou@soumu.go.jp

当局ホームページ：
<https://www.soumu.go.jp/kanku/kanto.html>

Twitterアカウント：
総務省 関東管区行政評価局（採用情報）
@MIC.knt_recruit

右のQRコードから
検索してください！



アクセス：

JR京浜東北線・高崎線・宇都宮線 「さいたま新都心駅」より徒歩約4分
JR埼京線 「北与野駅」より徒歩約9分